

マルチブース MB2114B

組立説明書

はじめに

材料が長い為、2人以上で周りに気を付け組立ててください。

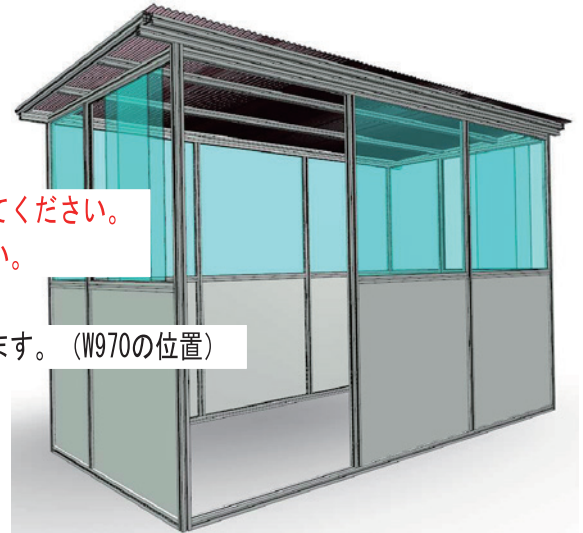
材料の切り口が鋭利な為、ケガをしないよう手袋などを着用してください。

設置後、転倒防止の為、必ずアンカー等により固定してください。

下記要領を確認し、1-1から順番に組立ててください。

入口の開口、スライド式窓は自由な位置に組立てることができます。(W970の位置)

図面をよく確認しアレンジしてください。



型番の見方

例

F44F - 2020 - 2

穴加工記号※

フレームの切断長さ

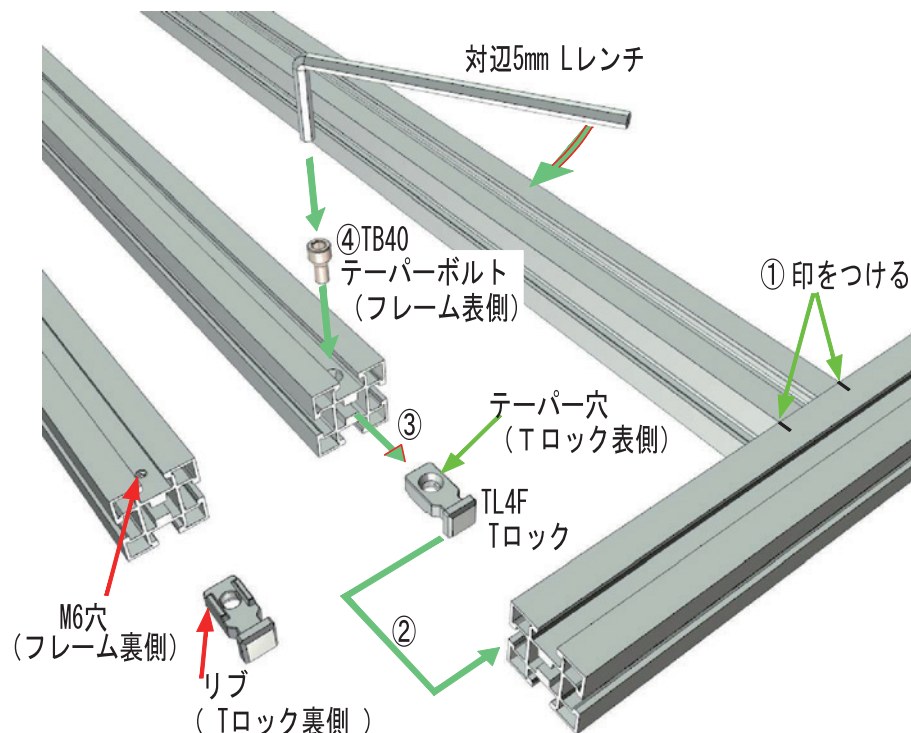
※フレームを接続するには専用の穴加工が必要です。

フレームの種類 F44F 40mm×40mm断面フレーム

無記入		穴加工無し
-1	○	片側穴加工
-2	○	両側穴加工

フレームの接続方法

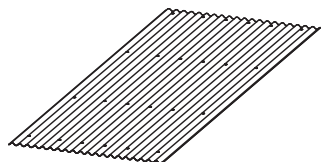
- ①フレームを固定したい場所に鉛筆などで印をつけます。
- ②テーパボルト(TB40)を挿入する向き(組立易い方に) Tロック(TL4F)の向きを合わせ、フレームのT溝に挿入します。
- ③Tロック(TL4F)へフレームを挿入します。
- ④テーパボルト(TB40)をフレームの表側から挿入し締めあげ、印に対して、できるだけ正確に固定します。
(TB40の締め付けトルク11.8N・m)



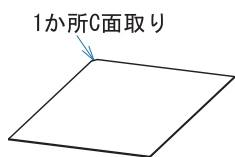
フレームとTロック(TL4F)には裏表があります。

必ずそれぞれの向きを合わせ、表側からテーパボルト(TB40)を挿入、締め付けてください。

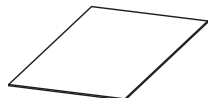
MB2114B SET内容



5尺波板 4枚



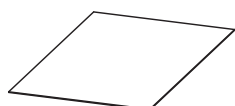
1か所C面取り

296*986*t3.0 透明塩ビ 2枚 (4-1)
(L171120h1-101)

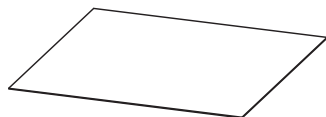
491*962.5*t5.0 透明塩ビ 4枚 (5-4)



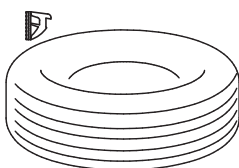
986*986*t3.0 透明塩ビ 3枚 (4-1)



596*986*t3.0 アルミ複合板_白 2枚 (2-3)



986*986*t3.0 アルミ複合板_白 5枚 (1-4, 1-7, 2-6, 3-4,)



RP4C-L50 一束



フレーム

F44F-1290-2 4本 (2-1, 4-2, 4-3)

F44F-1450 2本 (6-1, 6-6)

F44F-1980-2 7本 (1-2, 1-5, 2-4, 3-1, 3-2, 4-4)

F44F-2020-1 2本 (1-1, 1-11)

F44F-2070-1 2本 (2-7)

F44F-280-2 2本 (2-2)

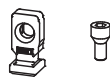
F44F-2210-2 4本 (6-2, 6-3, 6-4, 6-5)

F44F-2284 2本 (4-5, 4-6)

F44F-970-2 5本 (1-3, 1-6, 2-5, 3-6,)



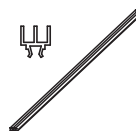
EP44, M4×12皿タッピングネジ 各8個 (4-7, 4-8, 6-7)



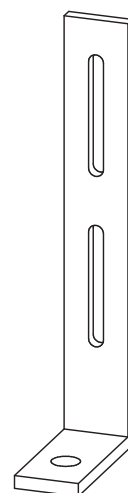
TL4F, TB40 各48個



プラフック 84個

サッシガイド
SG4D-954.7 4本 (5-3)
SG4D-969.7 2本 (5-1)サッシガイド
SG4U-969.7 2本 (5-2)

FA40A 48個

M6*16CSボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャー、
NF40-M6, NS40A 各8個

アンカーステア 4個



SL4B-L30 (SL4H-L30, M6×22CSボルト、NF40-M6) 4個

組立に必要な道具

- ・対辺5mm六角レンチ
- ・2番プラスドライバー
- ・ソフトハンマー
- ・ハサミ
- ・コンベックス
- ・鉛筆等のマーキングペン
- ・脚立

その他推奨品

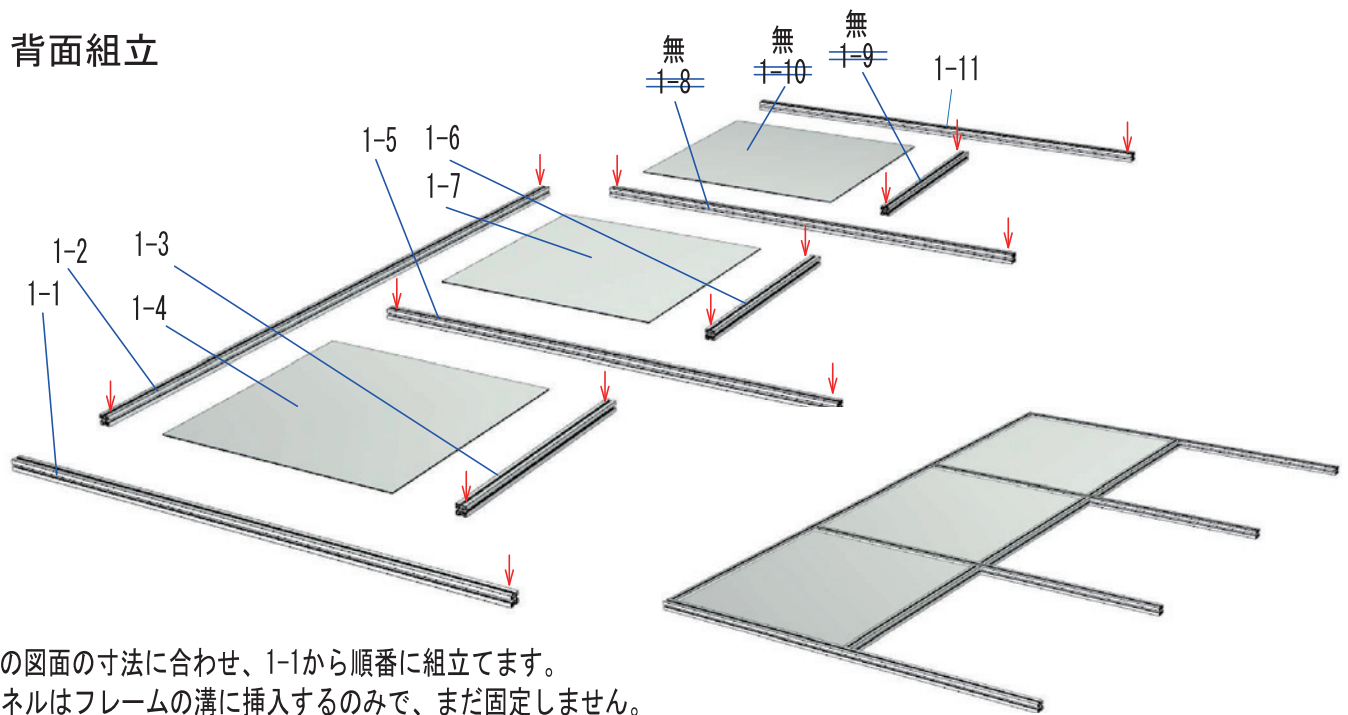
- ・ヘルメット
- ・作業手袋
- ・腰袋
- ・木片 (傷防止の敷材)
- ・ペンサイズの押し棒

※SETには含まれておりませんのでご注意ください。

(立体図はMB3117B)

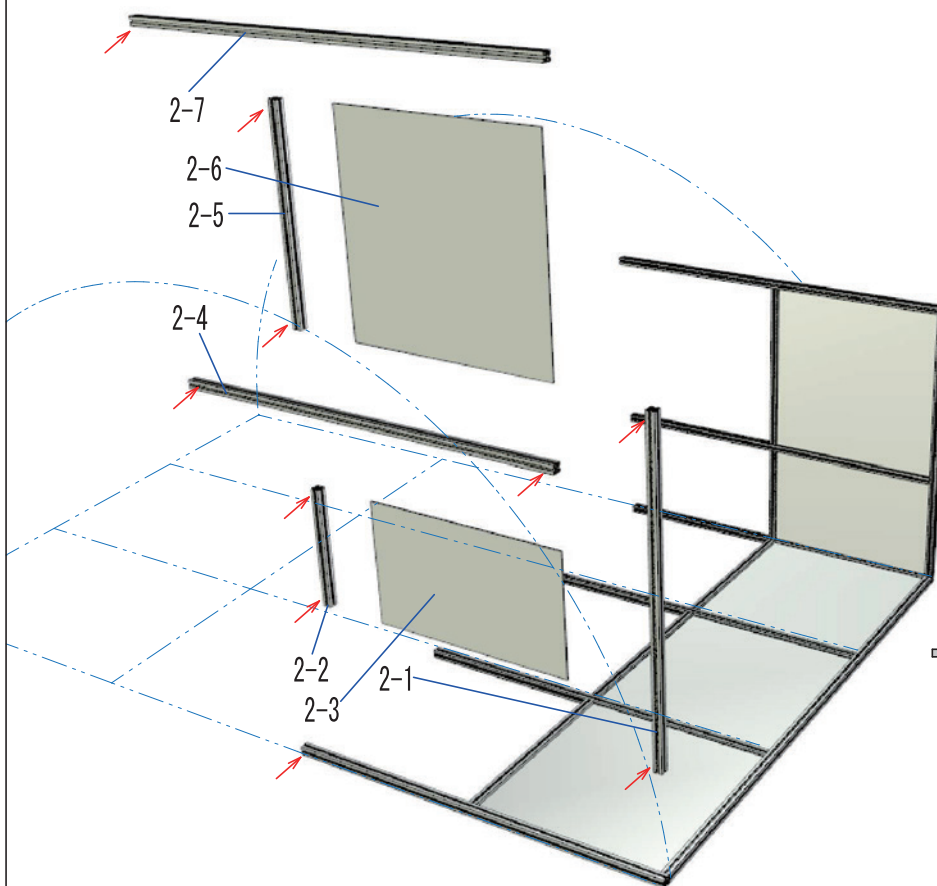
↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

1. 背面組立

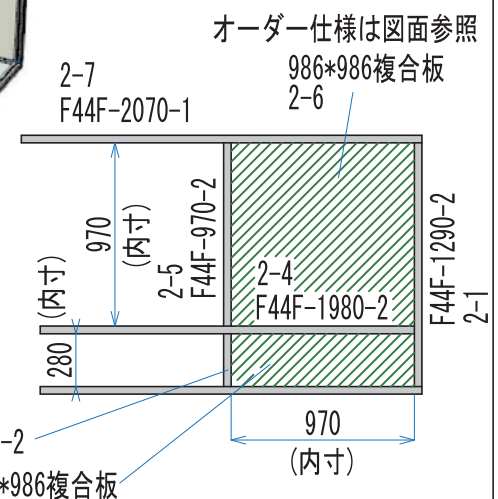
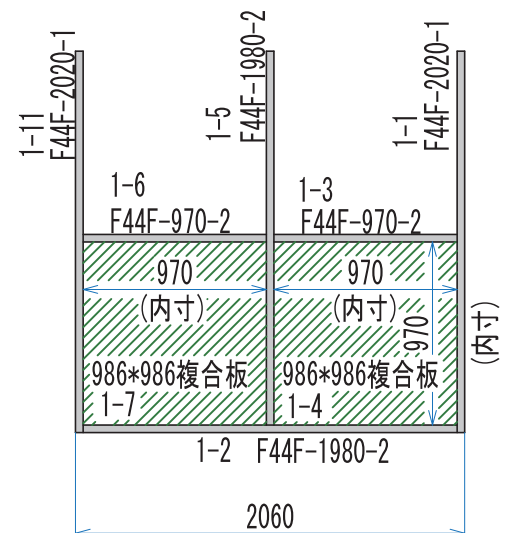


下の図面の寸法に合わせ、1-1から順番に組立てます。
パネルはフレームの溝に挿入するのみで、まだ固定しません。

2. 両側面組立



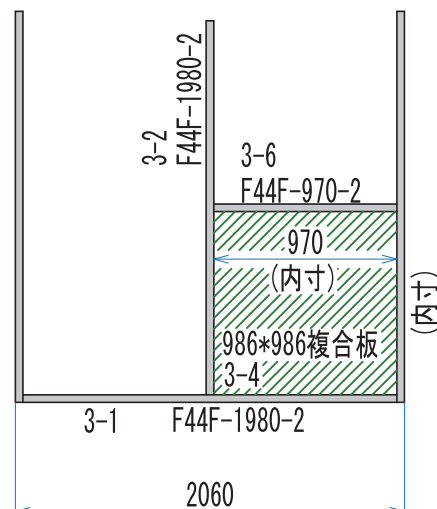
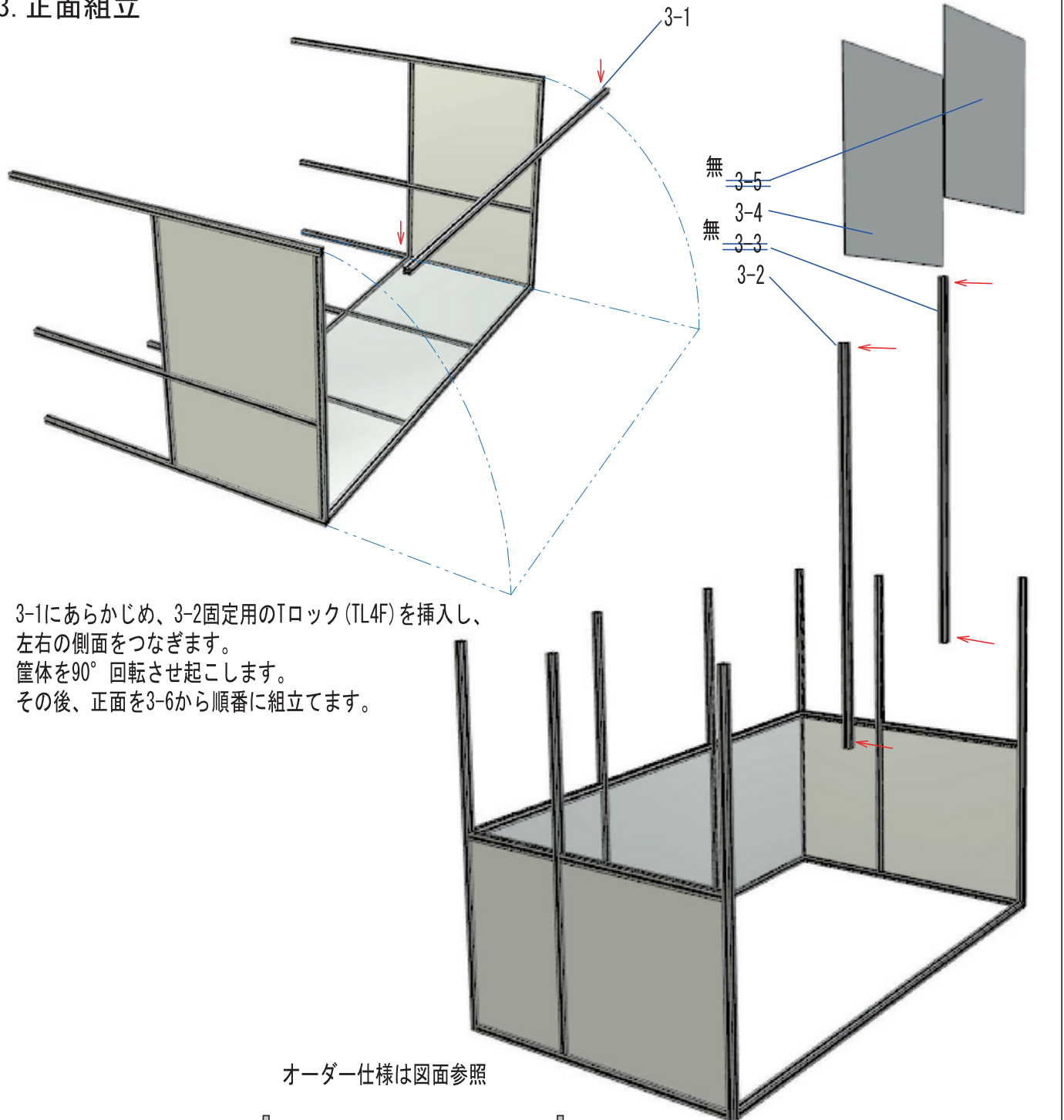
背面を裏返し、左側面を2-1から順番に組立てます。
その後、右側面を対象に組立てます。



(立体図はMB3117B)

↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

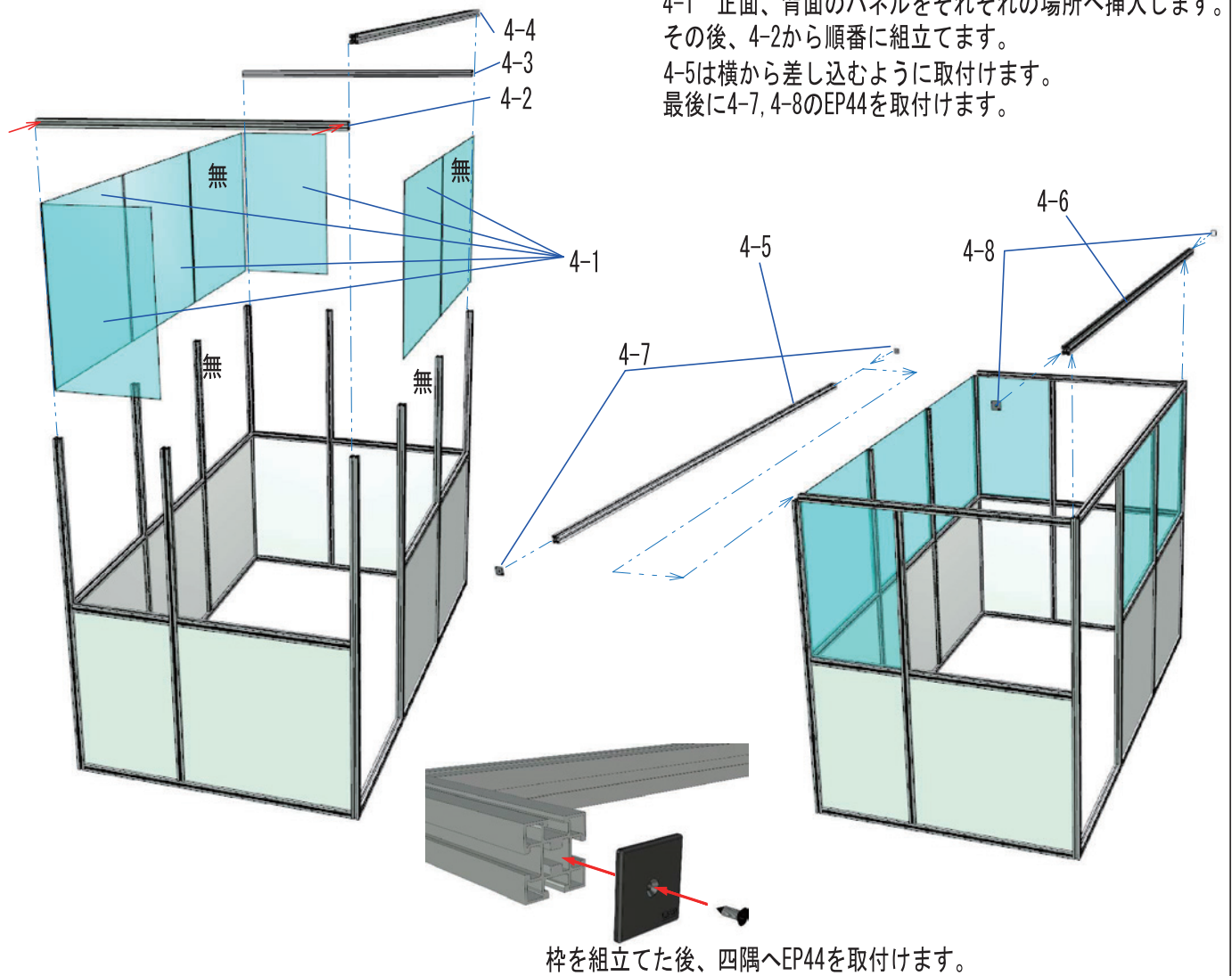
3. 正面組立



(立体図はMB3117B)

↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

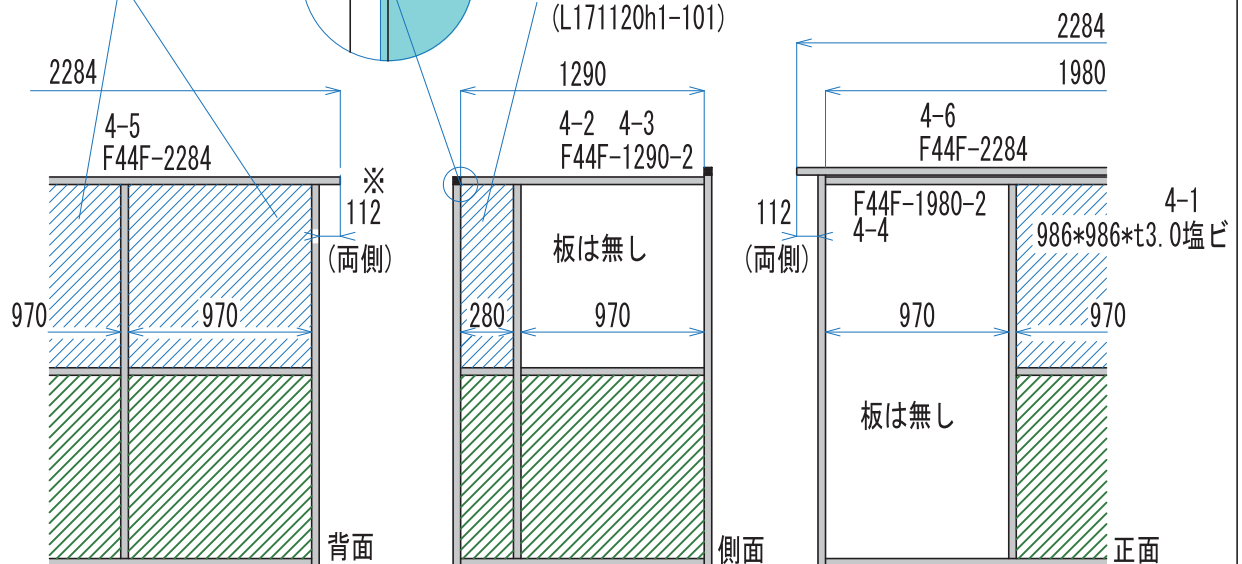
4. 固定窓組立



パネルのC面取りがここにくるようにしてください。

4-1
986*986*t3.0塩ビ × 2枚4-1
296*986*t3.0塩ビ × 2枚 (両側面)
(L171120h1-101)

オーダー仕様は図面参照

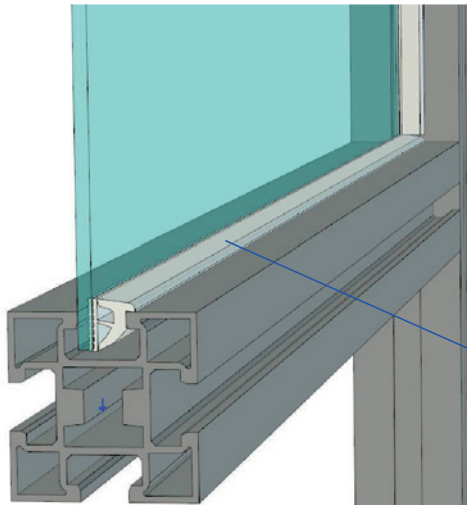


※EP44を含まない寸法です。

(立体図はMB3117B)

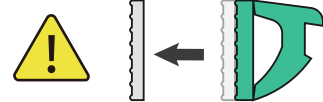
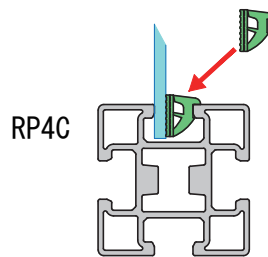
5. パネル固定とスライド窓組立

パネルを固定します。



すべてのパネルの4辺の内側へRP4C (パネルパッキン) を左図の向きで押し込みます。

RP4Cを必要な長さにハサミなどで切断し、挿入します。
(一辺ごとに切断します。)

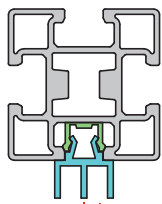
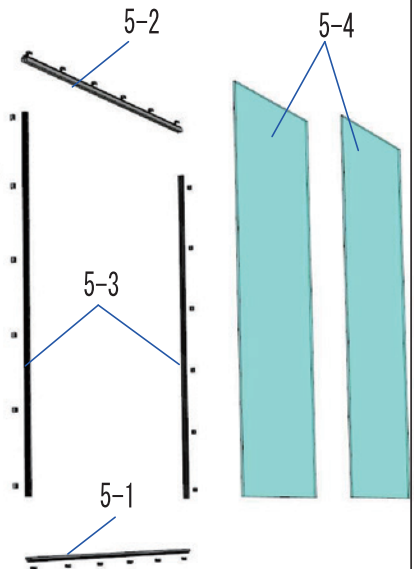
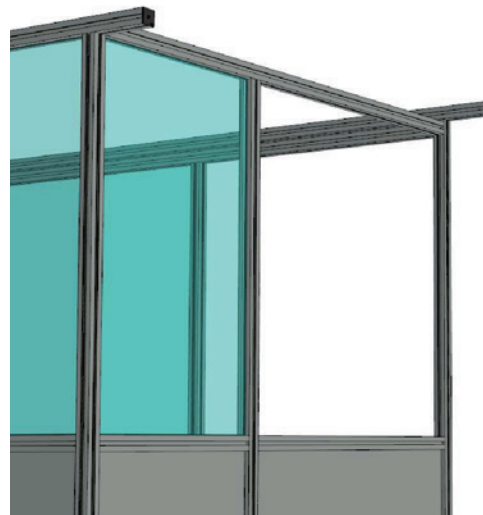
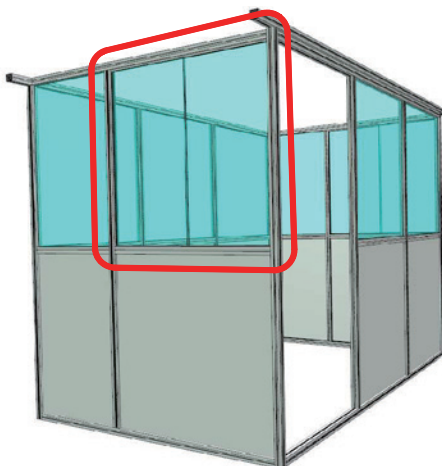


パネルパッキン【RP4C】
※スペーサーを1枚はがして使用します

スライド窓部 (2か所)

5-1、5-2、5-3の順にサッシガイド (SG4D, SG4U) を取付けます。

樹脂パネルをはめ込みます。(5-4)



上側
5-2
SG4U-969.7 (長さ)

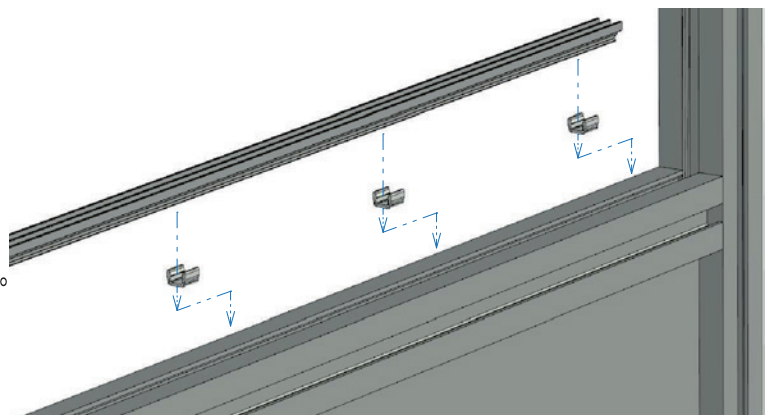
5-4
板は上から差し込みます。

側面
5-3
SG4D-954.7 (長さ)

下側
SG4D-969.7 (長さ)
5-1



FA40A
折り曲げて
挿入します。

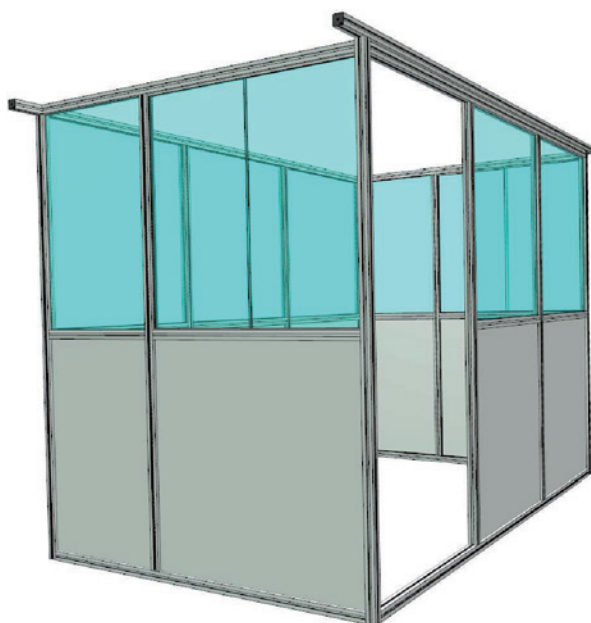


「サッシガイド (SG4D, SG4U) の取付け」

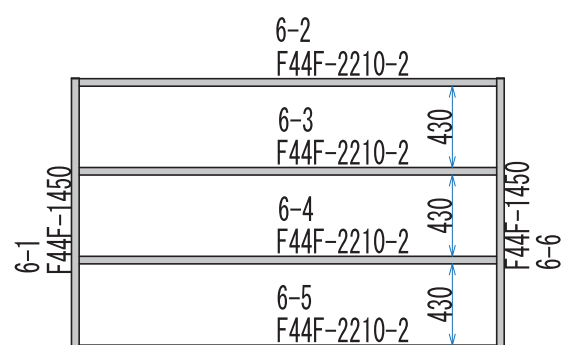
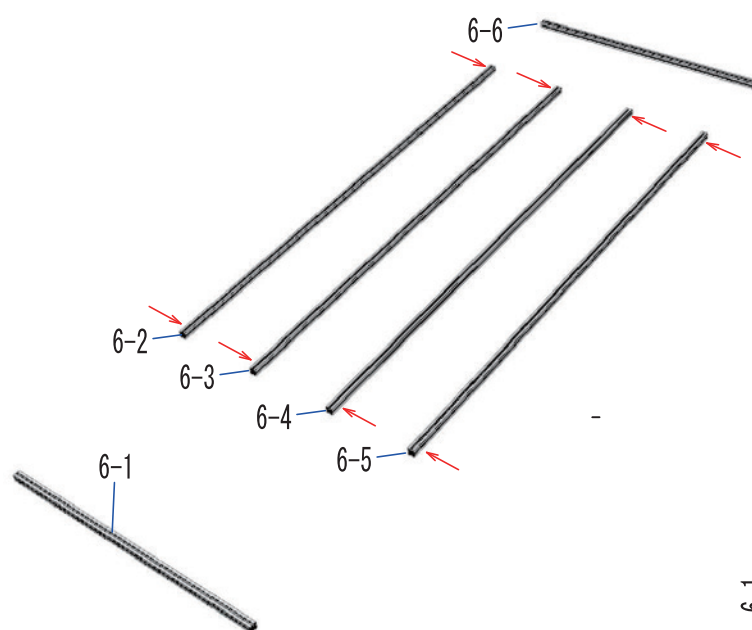
FA40Aをサッシガイド (SG4D, SG4U) の両端とその間を約200mm位の
ピッチにて取付け部の溝に挿入します。
その後、サッシガイド (SG4D, SG4U) を、FA40Aのある所を
ソフトハンマー等で軽く叩き込んでください。

(立体図はMB3117B)

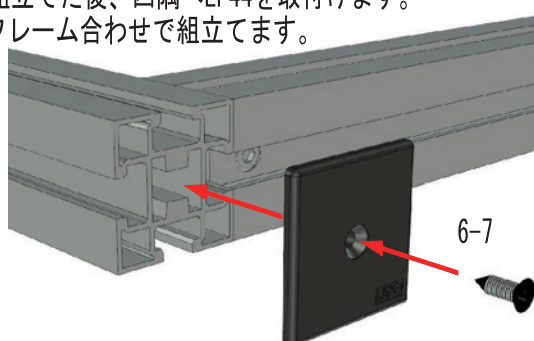
本体が完成しました。



6. 屋根組立

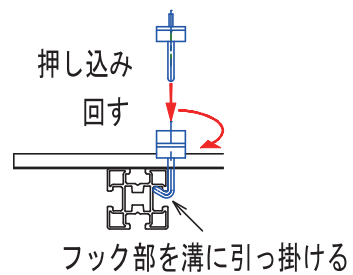
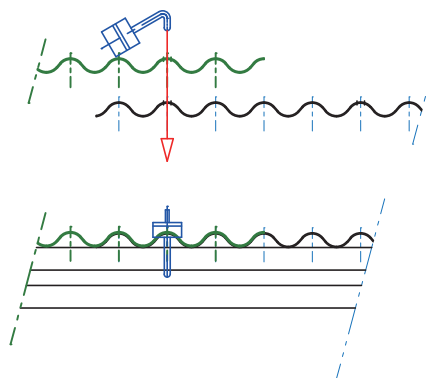
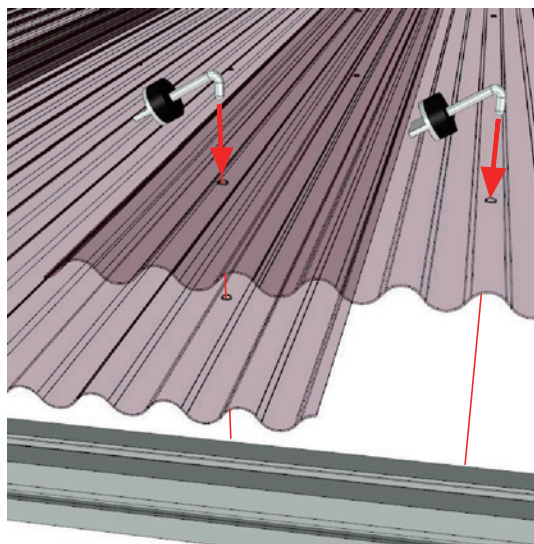
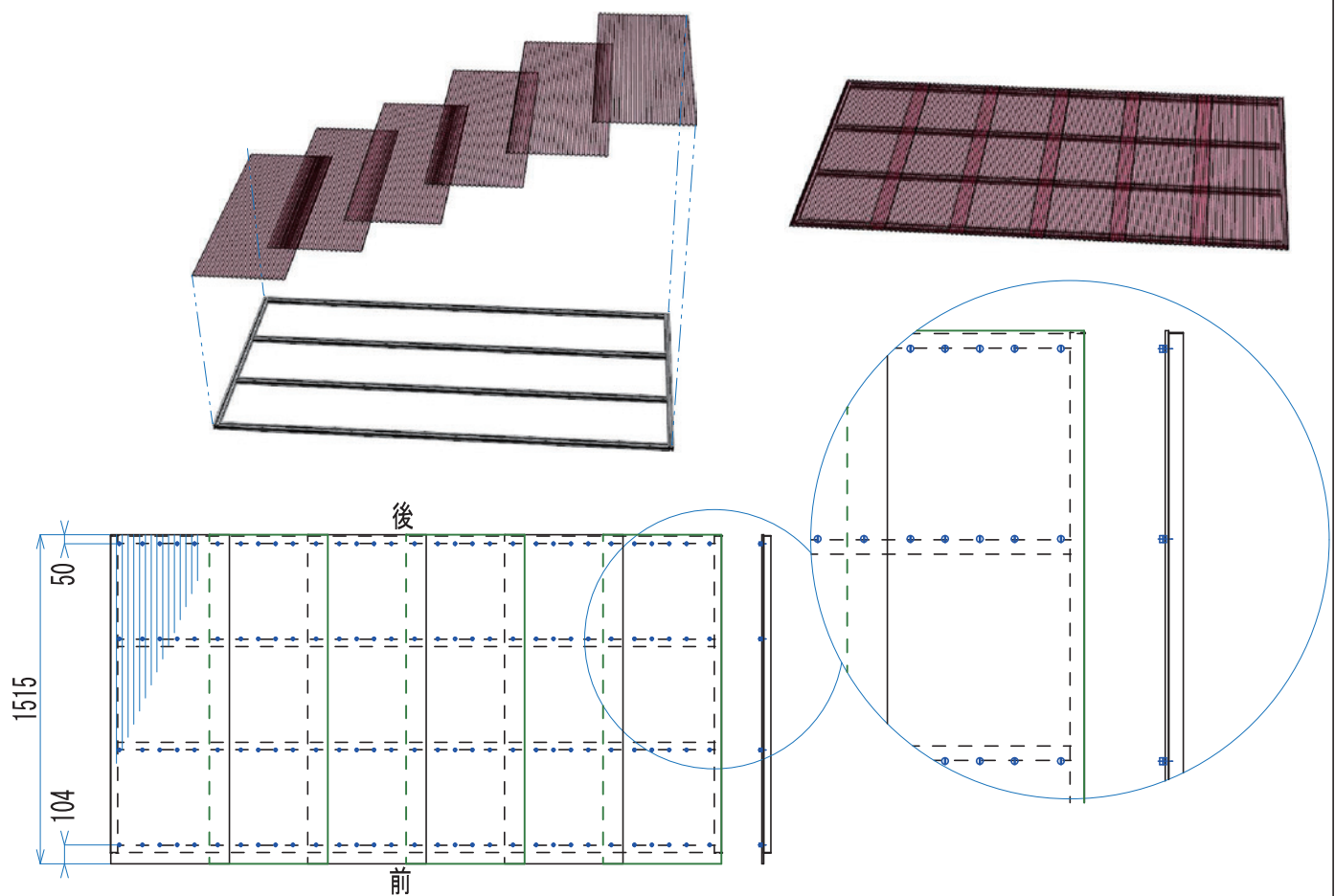


枠を組立てた後、四隅へEP44を取付けます。
※フレーム合わせで組立てます。

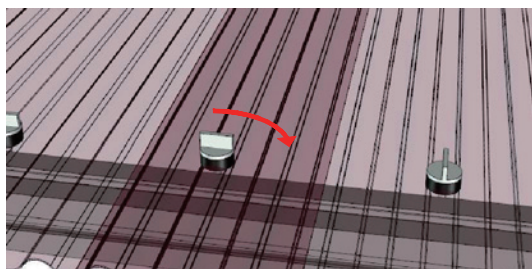


(立体図はMB3117B)

7. 波板組立

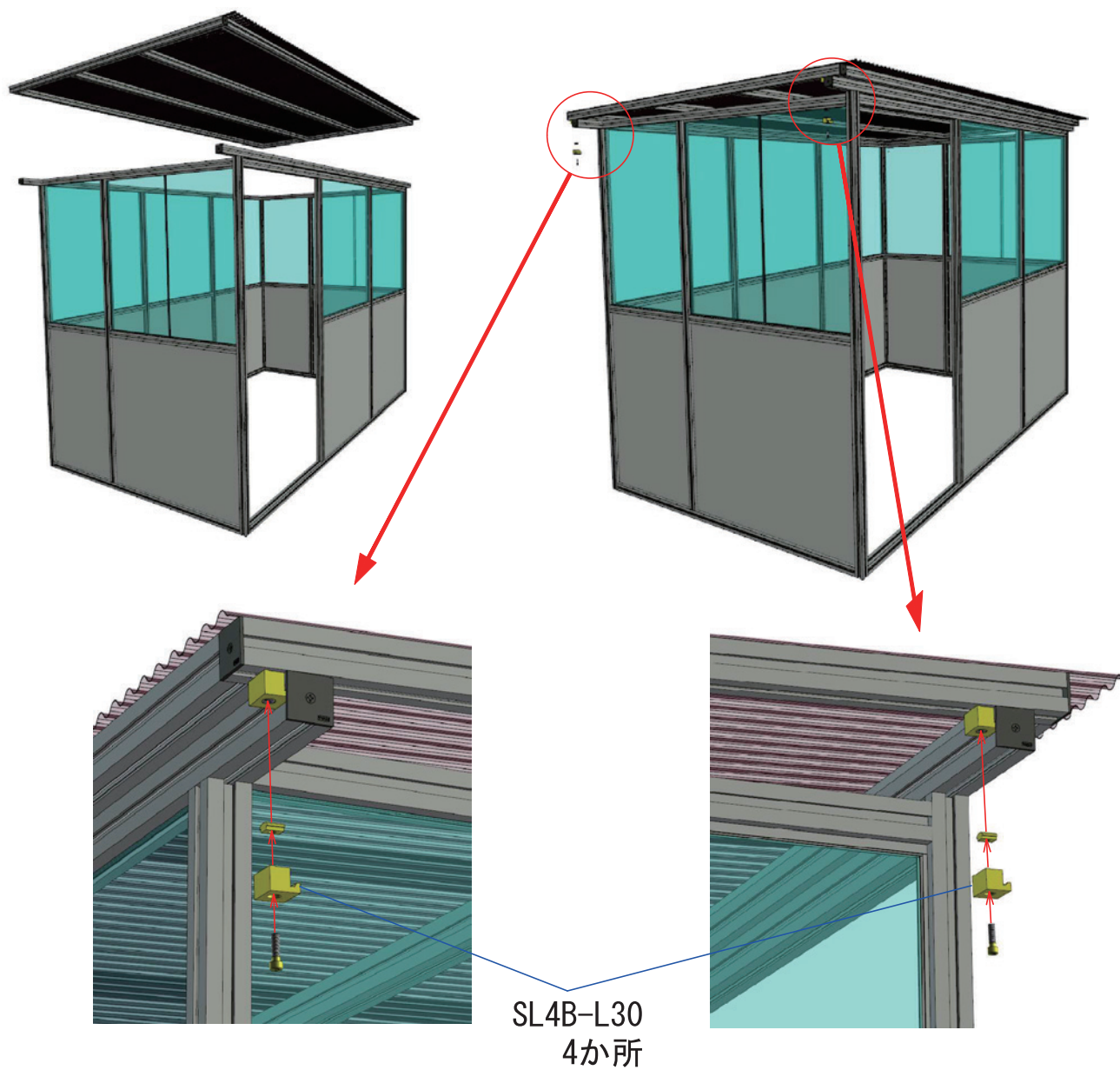


「6」で組立てた枠に波板の穴をそろえ、並べます。
フック部を穴に通し、押しながら回し、フレームの溝に
引っ掛けてください。

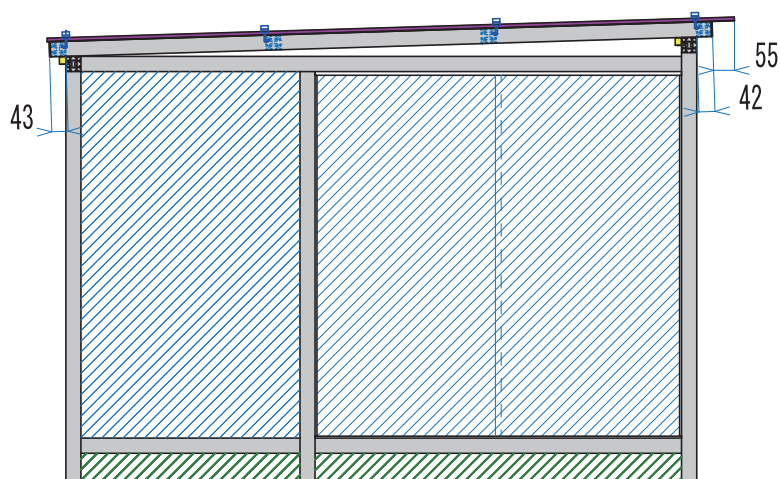


(立体図はMB3117B)

8. 屋根の固定

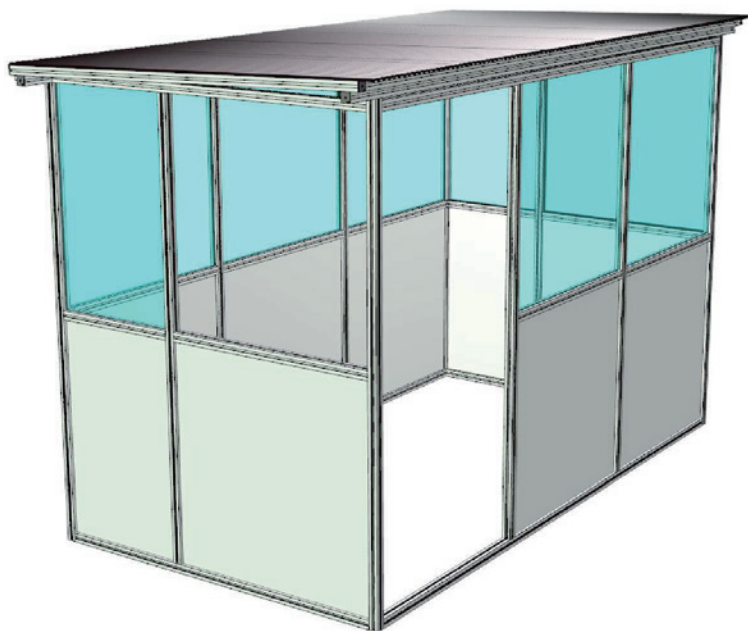


屋根を乗せ位置を合わせ、SL4B-L30にて4か所固定します。



(立体図はMB3117B)

完成図



お問合せ先

ユキ技研株式会社 レコフレーション事業部

TEL052-739-2901/FAX052-739-2902

E-mail leco@yukilabo.co.jp